

優秀賞

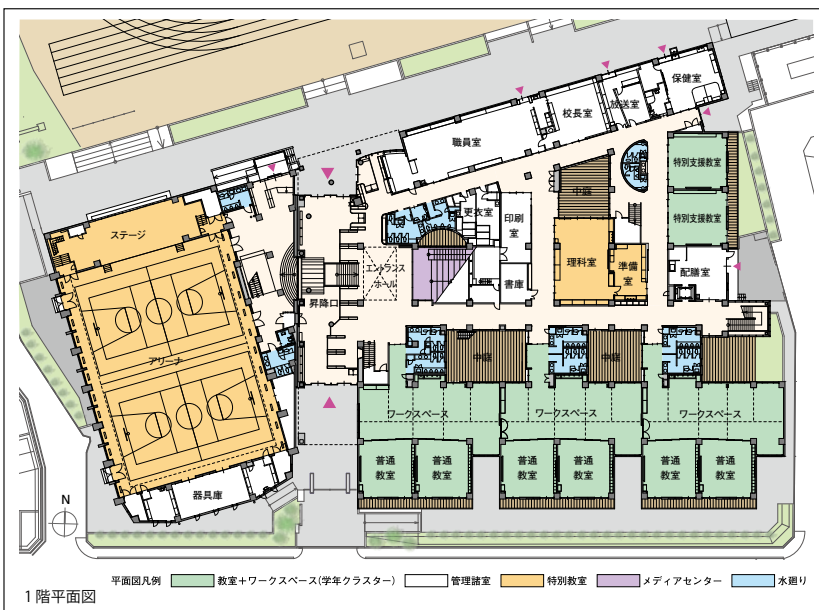
生活施設
(中部地区)

大口町立大口南小学校



メディアセンター／ふれあい階段（階段教室）

グラウンドより校舎北側を望む



所在地	愛知県丹羽郡大口町奈良子 3-116
敷地面積 (m ²)	15,778.12
建築面積 (m ²)	5,220.43
延床面積 (m ²)	8,172.45
構造/階数	RC造、一部SRC、S造、ほか/ 地上2、塔屋1、ほか
事業者	大口町
設計者	(株) 東畑建築事務所
施工者	(株) 安藤ハザマ建設、松岡建設(株)、 丸周建設(株)、榊原建設(株)
竣工年月	2013(平成25)年1月
総工事費	2,216百万円

施主である地方自治体が学校支援を生涯学習の場と位置づけ、教室に連続する自由度の高いワークスペースの配置、多目的な活用が可能なふれあい階段、木質系素材を効果的に仕上に使用した室内空間など、魅力的で高機能な建物を実現した小学校である。太陽光パネル、雨水の活用、対流型の自然換気システムなど、随所に環境配慮の工夫が見られるとともに、それらを児童に見せ、考えさせるための仕掛けが施されている点は非常に好感が持てる。

運営においては、建物を中心に配置された地域ボランティア室を活用し、授業サポートや清掃、図書館の管理運営などを地域協働で進めることで、さらなる交流が生まれることを期待した効果的な施設計画である。設計者は竣工後も定期的に児童や教員を対象としたセミナーや勉強会を開催し、建築主とのさらなる信頼関係の向上に努めている点も特筆に値する。

本建物は一般的な校舎の建て替えとして一般競争入札として実施された物件であるが、学校建築に対する設計者の思いと、それを受け止める発注者との高い次元での信頼関係が生んだ、魅力的な公共建築といえる。

受賞に当たって

大口町立大口南小学校は、新しい校舎が開校して5年が経ちます。メディアセンターを中心に設けた学校の構成や、ワークスペースを持つ学年クラスター型の教室等、これまでの教育環境とは全く異なる環境に、当初は先生方も含めて試行錯誤をしておりました。しかし、今ではワークスペースを使用した授業やふれあい階段を利用した学習等、様々な学習が展開できる豊かな教育環境となっています。また、学校支援ボランティアの方々にも御支援頂き、子ども達と地域の方々と共に育ちあう学校として、地域に根付いています。これからも、地域の中核を担う施設として、大口町の方々に愛される施設となっていくことを望んでいます。

(長屋孝成・大口町教育委員会 教育長/
倉知千鶴・大口町教育委員会 教育課長)